

## 覚書-3 保険、山行・委員会などの費用、名簿作成、入会条件について

新ハイキングクラブ横浜支部

### 保険について

1. 会員は救済者費用と個人賠償責任保険の付いた保険に加入して支部山行に参加する。(下記は例)

会社(団体)	コース	保険料など	救援者費用	賠償責任	死亡	入院	通院
山岳共済会	軽登山Ⅰ	3140円/年	300万円	1億円	150万円	2000円/日	0
山岳共済会	軽登山Ⅱ	6470円/年	300万円	1億円	250万円	4000円/日	1500円/日

2. 保険未加入の既会員が支部山行に参加する場合は保険料500円前後のスポットの個人保険に加入してもらう。

3. 支部入会希望者が支部体験山行に参加する場合はスポットの個人保険に加入してもらう。

1 ドコモワнтаime保険・ソフトバンクかんたん保険、又はau損保Myスマート保険などスポットの保険に加入する。携帯電話やインターネットからの申込。

(300円本人負担、差額は支部より援助する)

会社(金額単位円)	保険料	救援者費用	賠償責任	死亡	入院	通院	年齢制限
ドコモワнтаime保険	590/2日	200万	3000万	841万	12000	0	制限なし
au損保Myスマート	376/2日	200万	6000万	650万	10000	2000	64歳まで
ソフトバンク簡単保険	450/2日	150万	3000万	625万	7500	0	制限なし

(上記は2013-3-31現在の内容)

2 ドコモ、ソフトバンク、auのスポット保険などに入れない人は下記のエイチエス損害保険に加入してもらう。パソコンや携帯電話のインターネットより申込、年齢制限**70歳以下**

会社	タイプ	保険料	救援者費用	個人賠償	死亡	入院	通院
エイチエス損保	TA2	340円/2日	100万円	3000万円	500万円	4000円/日	2000円/日

(上記は2013-3-5横浜支部会員の申込の実績より)

### 山行・委員会などの費用について

1. 本部合同山行の下見補助金3,000円/1回を支給。

2. 山行系の補助金 日帰300円/1回(雨天中止の場合も)、1泊以上500円/1回を支給する。

3. 記念山行の補助金 公的実費+宴会費500~1,000円/人補助する。(忘年山行など)

4. 支部委員会・山行計画会議・記念行事実行委員会・羊歯編成委員会の会議開催には補助金500円/1回・人を支給する。

5. 本部集中山行、本部合同山行の保険金などは支部会員に関しては支部で負担する。

### 名簿作成について

1. 支部会員名簿は1回~2回/年配布する。但し新入会員の名前を追記できる様式にする。

2. 支部緊急連絡先名簿は年1回山行係に配布する。名簿担当委員は新入会員が入る都度、追加し、関係する山行係にメールなどで知らせる。山行係も確認すること。

### 入会条件について

1. 70歳未満の方。
2. 本部会員である事。
3. 体験山行で山行係の報告に基づき、支部長の承認が必要。
4. 救援者費用と賠償責任が付いた保険に加入すること。

(平成25年3月31日修正)